



プラスチック製クリアファイルの リサイクルについて（行内資源循環）

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、環境負荷の軽減及び循環型社会の実現に向け、廃プラ材をリサイクル業者へ提供しましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は2022年12月より、脱プラスチックに向けてFSC®森林認証※1付の紙製クリアファイルへの切り替えをすすめてきました。切り替えにより不要となったプラスチック製クリアファイルは、廃プラ材としてリサイクル業者に提供し、リサイクルされた製品を購入・使用することでサーキュラーエコノミーの実現に取り組んでいます。

当行は、脱プラスチック・脱炭素といった環境負荷軽減に向けた取組みを今後も継続してまいります。

※1 適切に管理された森林から生産された製品に付与されるマーク

記

1. 数量：約14,000枚（クリアファイル） 約0.5t



2. 内容：廃プラ材を原料として製造された「再生材ごみ袋」を購入、使用します。
3. 効果：リサイクルせずに廃棄した場合のCO₂排出量は約1.7t（プラスチック製クリアファイルの資源採取から生成加工※2、廃棄※3まで）であり、スギの木約200本分の年間CO₂吸収量に相当します。

※2 経済産業省1-プラスチック製容器包装の製造におけるCO₂排出原単位により算定

※3 環境省の温室効果ガス総排出量算定ガイドラインにより算定

以上

